



はしもと

〈病院理念〉

地域に根づいた患者様に信頼される病院づくり

〈基本方針〉

～心のかよう病院を目指して～

患者様のため、まごころの医療を目指します
地域の皆様から信頼される病院づくりに努めます
常に新しく良質な医療ができるように心がけます
皆様の健康増進、疾病予防のお役に立ちたいと願っております

〈病院運営のコンセプト〉

- 1.気づきの医療
- 2.わかりやすさ



回復期リハビリテーション病棟：理学療法士

変形性膝関節症ってどんな病気？

変形性膝関節症とは加齢、肥満、けがなどにより、関節軟骨が磨り減ったり変形によって痛みを生じる病気です。女性や高齢者に多く見られます。症状としては、動作開始時に痛みを生じる事が多く、正座が出来ない、膝関節が変形するなどです。そして重症化すると痛みで歩くことが困難になります。

膝の痛みを軽減するにはどうしたらいいの？

膝の痛みを和らげるためには、関節注射や手術療法などがありますが、理学療法では以下の内容を主に行っています。

- ・ストレッチ
- ・筋力トレーニング
- ・体重の減量
- ・動作指導(歩行など)
- ・**装具療法**

膝サポーター・膝装具の装着、足底板(インソール)、杖使用など



※写真はイメージです

足底板(インソール)って？

足底板(インソール)とは靴の底につける中敷のことです。足の外側(または内側)を少し高くすることで関節を矯正し、膝への負担を軽減することができます！右の写真は左の中敷きの外側をする事で膝の内側の負担軽減を図ります。



※変形性膝関節症の重症度によっても足底板の効果は異なります。詳しくは理学療法士にお尋ね下さい。

回復期リハビリテーション病棟：作業療法士

★五十肩(肩関節周囲炎)とは？

中年以降に発生する肩の痛みと動きの制限を伴う病気の総称です。50代に多いことから五十肩と呼ばれています。肩関節の骨・軟骨・靭帯や腱などが変性して関節の周囲組織に炎症が起きる事が主な原因であると考えられています。

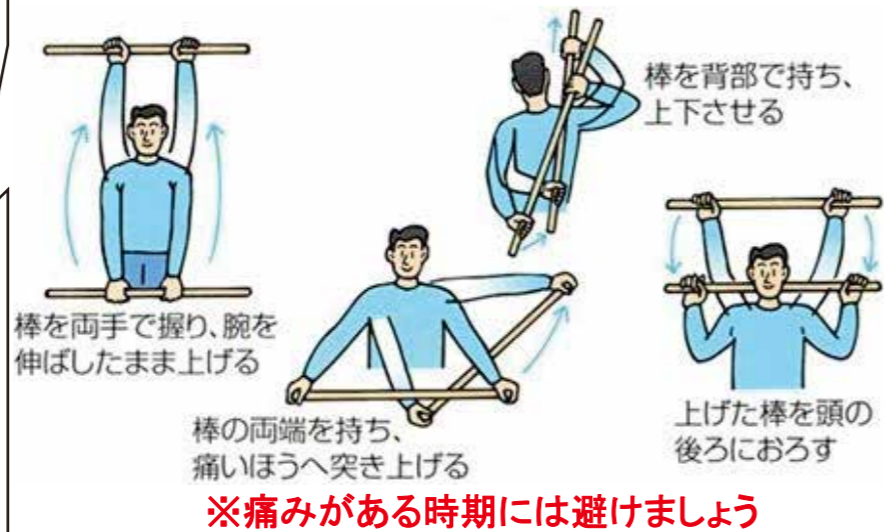
●回復までの3つの病期●

- ①急性期
炎症が起きたばかりで痛みが強い。
- ②慢性期
炎症はやや治まるが動かすと痛む。
- ③回復期
炎症は治まり痛みはほぼ無くなるが十分に動かせない。

●セルフチェック●

- ①肩が拳がらない、鈍痛がある。
- ②背中に手がまわらない。
- ③肩を動かした時に強い痛みがある。
- ④寝ている時に鈍痛がある。

回復期は運動をしましょう！



ソーシャルワーカー

回復期リハビリテーション病棟では、毎月1回本人様・ご家族に参加いただき、現在の身体状況の報告や1ヶ月後の目標・退院日処・退院時の目標など個別に報告をさせて頂いております。リハビリテーション計画に関しては「リハビリテーション総合実施計画書」を元に説明し本人様・ご家族の同意を頂いております。計画書の中には、様々な評価項目があり聞きなれない言葉がたくさん出てきます。今回は、その中でもよく使われている評価項目について説明をさせて頂きます。

BI(Barthel index)

①食事 ②車椅子・ベッド間の移乗 ③整容動作 ④トイレ動作 ⑤入浴 ⑥水平面の歩行・車椅子の移動 ⑦階段昇降 ⑧更衣動作 ⑨排便コントロール ⑩排尿コントロール の10項目のリハビリテーション訓練時の能力を評価する物です。一部介助や自立を0点・5点・10点・15点と点数化して表します。最高点は100点です。目安として、60点以上が介助量が少なく、40点以下が介助量が多い、20点以下が全介助レベルとなります。

FIM(Functional Independence Measure)

日常生活の中でしている状態を評価します。運動項目(セルフケアの状態・排泄の状態・移乗動作の状況・移動動作の状況)と認知項目(コミュニケーションの状況・社会認識)の計18項目で構成されています。日常生活での状態を評価する為、リハビリスタッフ以外でも評価が可能です。各項目を1~7点で点数化し、1点が全介助、7点が完全自立となります。126点満点で最低点が18点となります。認知項目の評価をするのが大きな特徴となっています。



認知症治療病棟

お出かけDT

6月の外出は2日間2グループに分かれて栗井神社へ紫陽花見物に出かけました。色とりどりの紫陽花に「きれいやなあ」と歓喜の声をあげていました。ゆるやかな坂道を登って神社を参拝をされる方もいらっしゃいました。2時間ほどの短時間の外出でしたが、楽しい時間を過ごすことができました。



室内でのSONASセッションでは、雨をテーマに飾り付けた会場で雨にちなんだ歌を歌ったり、紫陽花など季節の花に触れてみたりと梅雨の季節を感じていただきました。



センサーセラピー

重度の認知症で寝たきりの方やそれに近い状態の方には個別で密な関わりを行うことで普段とは違う表情を見せたり、ほとんど喋る事のない方から言葉が聞けたりと嬉しい反応を見ることが出来ます。



通所リハビリテーションセンターはしもと

スマイルカフェ



6月13日(土)スマイルカフェ開催。梅雨空のもと、参加して頂きました。麦わら帽子の手作りマグネットや今の季節にぴったりのわらびもちを作り、皆さんに大変喜んでいただけました。

創作活動



梅雨模様の季節となりました。蛙や傘など可愛く仕上がりました。また、夏本番を迎える事から天まで届くような大輪のひまわりを作りました。

サービス拡大！！



この度、通所リハビリテーションセンターはしもとが平成27年7月1日より利用人数の拡大をしました。

60名の利用が可能 9:30～16:00 50名
(月～金) 9:00～12:10 5名
13:00～16:10 5名

また、リハビリにもこれまで以上に力を入れ、利用者様の在宅生活への復帰を目指し、支援していきます。短時間のリハビリを希望される方、外出の機会を増やしたい方など多くの方々の利用をお待ちしています。

お知らせ

スマイルカフェ開催:
平成27年8月8日(土) 9:30～12:00
※暑くなってきました。こまめに水分補給をし、脱水症状にならないようにしましょう。

外来

夏の食中毒にご用心！

食中毒の原因には細菌やウイルスがありますが、梅雨時から9月頃までは高温多湿な状態が続く、細菌がもたらす食中毒が多く発生します。細菌による食中毒の代表格は「カンピロバクター」や「腸管出血性大腸菌(O-157など)」によるものです。食中毒を招く細菌が増殖しても食べ物見た目や味は変わらず、匂いもしません。そのため、食事の準備をするときには細菌を「つけない」「増やさない」、加熱等で「やっつける」を心がけ食中毒を防ぎましょう。

○**主な原因菌**:カンピロバクター、サルモネラ、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ、腸管出血性大腸菌(O-157など)

○**症状**:腹痛、下痢、吐気、嘔吐、発熱など

<食中毒の予防策>

- ・消費期限などを守る。
- ・調理前、食べる前には石鹸でしっかり手を洗う。
- ・台所は清潔に保つよう心がける、特にふきん、タオル等は頻りに清潔なものと交換する。
- ・野菜は流水できれいに洗う。また、生の肉や魚、卵を触った後は丁寧に手を洗う。
- ・肉や魚は中まで十分に火を通す。(中心部の温度75度で1分以上加熱)
- ・温かいものは温かいうちに、冷たいものは冷たいうちに食べる。
- ・料理は長時間室温で放置しない。
- ・残った食品は小分けにし、清潔な容器に保存する。食べる際は十分に過熱する。
- ・ちょっとでも怪しいと思ったら、食べずに捨てる。
- ・調理に使ったまな板・包丁は必ず洗って熱湯消毒する。
- ・スポンジは洗ってからよく水切りする。



<食中毒を防ぐには>

食中毒を防ぐには抗菌、防腐作用に優れた梅干や薬味野菜のシソ、にんにく、ねぎ、香草、ショウガ、わさびなどの食品が効果的です。また、免疫力を高めるビタミンB1が含まれる豚肉も食中毒予防におすすめです。

橋本病院指定居宅介護支援事業所

平成27年8月1日からの介護保険改正について



1 一定所得者以上の利用負担の見直し(2割負担)

利用者負担は、所得に関わらず、一律に1割負担であったが2025年に団塊の世代の方が75歳を迎えた後も継続可能な制度とするために**一定以上の所得がある方は、2割負担となる。**

1割又は2割が記載された『**介護保険負担割合証**』が7月末までに要支援・要介護の認定を受けている方に送付される。

2 高額介護サービス費の限度額の見直し

介護保険高額介護サービス費の区分に『**現役並みの所得者**』が**新設**され上限が37,200円から44,400円に引き上げられる。

3 施設サービス費の食事と居住費などの負担限度額の認定要件の見直し

施設サービス等を利用した際に所得が低い方に対して食費と居住費などの軽減があるが在宅で暮らす方・保険料負担する方との公平性を高める為に**一定額の預貯金など資産がある方は見直しとなる。**

4 特養の相部屋(多床室)に入所する市民税課税世帯の方などの部屋代負担について

特別養護老人ホームの相部屋(多床室)に入所する方(ショートステイ利用者を含む)のうち市民税課税世帯の方には「**室料相当**」の負担が必要となる。

メディコポリス観音寺デイサービスセンターはしもと

自立支援 散歩

当施設では介護予防の方の自立支援に力を注いでいます。天気の良い日の午後からは施設周辺の散歩を行って、コンクリートや砂利道や小さな段差などの不整地でのトレーニングを兼ねており、歩行機能の向上を目指しています。利用者様からは外の空気に触れることでリフレッシュでき、普段より沢山歩けたという声を頂いています。季節ごとの花を見ながら楽しんでいます。



創作活動

当施設では季節に合わせた工作の作品作りを行っています。5月はこどもの日にちなみ切り絵でかぶとを作ったり、母の日の頃にはカーネーションを作ったりしました。ハサミを使っての細かい作業の為、苦勞しつつも利用者様同士で互いに出来る所を協力し合いながら取り組んでくださいました。作品によっては1週間以上かかった物もありましたが完成した作品にとっても満足されていました。



交通安全講習会

今回は香川県における昨年度の高齢者の方の事故発生件数や交通事故発生時間帯についてお話して頂きました。香川県は交通事故や交通事故の死亡者数がかく多く知られています。特に高齢者の方の死亡事故が多く、事故全体の6割を占めているそうです。また事故にあった方の中で夜間反射材を着用していた方は0人だったそうです。利用者様は頷いたりメモを取ったりしながら熱心に耳を傾けておられました。



◎利用相談・施設見学を随時受け付けています。 担当者:森・高橋

医療法人社団和風会 メディコポリス観音寺 デイサービスセンターはしもと

香川県観音寺市観音寺町甲2972番地1 TEL:0875-23-3311 FAX:0875-23-3527

HPアドレス: <http://www.wafukai-hashimoto.jp/>



栄養部

イベント食をご紹介します!

ごちそうの日(赤飯)



赤飯
鯛の塩焼き
炊き合わせ
タコの酢の物
サイダーゼリー

ごちそうの日(散らし寿司)



金時豆入り散らし寿司
スズキの塩焼
炊き合わせ
赤出汁

半夏生(2015.7.2)



半夏生
昔、讃岐の国では農家の人が、田植えや
麦刈りを手伝ってくれた人たちに、その年収
穫した麦でうどんを作り振舞ったそうです。
それに由来し、「うどんの日」でもあります。



通所リハおやつバイキ



病棟バイキング



天ぶら実演バイキング!

看護部:ふれあい看護体験

5月12日は「看護の日」、イギリスの看護師フローレンス・ナイチンゲール生誕の日でもあります。
日本看護協会では看護の日のイベントとして毎年「ふれあい看護体験」を実施しており、当院も参加しています。
橋本病院では平成27年6月13日(土)に開催し、中学生9名、高校生3名の参加がありました。
心に残った作文を紹介します。

笠田高等学校 宮武 奈々美

今回、たくさんの体験をさせていただきありがとうございました。今回体験をして印象に残っていることが2つあります。
1つ目は車椅子の体験です。車椅子に乗っている人がこわくないように、押してあげたりするのが少し難しかったです。また、坂道を下るときは乗っている人が後ろ向きになるように、坂を下ることを学ぶことが出来ました。体験部署の患者さんと、お話をしながら外を散歩することがとても嬉しかったし、楽しかったです。外に出ると患者さんが笑顔になってくれたのも嬉しかったです。

2つ目は寝たきりで、お風呂が入れないおじいさんの足や手を洗ってあげたことです。足や手を洗ってあげることで、そのおじいさんの顔が洗う前よりもさわやかな顔になっていました。さわやかな顔を見て「洗ってあげてよかったな。」と思いました。

私は将来看護師になろうかなと思っています。お母さんが看護師でその仕事を見ていて、私も患者さんを助けてあげたいと思ったのがきっかけでした。看護師は大変な仕事だと思うけど、やりがいのある仕事だと改めて思いました。

今回学んだ事をいかしながら、看護師になる夢を追いかけいつかお母さんや橋本病院の看護師さんになりたいと思います。

また、これからの日常生活で困っているお年寄りの人をたくさん見かけると思うので、困っている人を見かけたら、学んだ事を思い出して、助けてあげようと思います。倒れている人を見かけたら、見て見ぬふりや、見ているだけでなく、自分に出来ることを進んでやりたいです。そしてその人を助けたいです。看護師になれるように、日常生活で少しでも人の役に立てることをしていきたいです。そして知らない人だけでなく、両親や祖父母など身近な人が倒れたり困ったりしていたら、助けようと思います。



車椅子体験

地域連携部

平成25年12月1日から行っている事前訪問(入院されている病院へ訪問し、心身状態の把握や入院についての説明等)の平成27年5月-6月の実績(回復期リハビリテーション病棟対象)を紹介します。

- 1ヶ月の訪問件数:5月【20件】 6月【27件】
●入院されている病院から紹介状が届いて訪問するまでの平均日数:5月【7日】 6月【4日】
●紹介状が届いて当院へ転院されるまでの平均日数:5月【16日】 6月【15日】 大変お待たせして申し訳ございません
※事前訪問により患者様・家族様が安心し、早期に充実したリハビリが提供できるよう心がけています。

対象となる方

- 1.脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症腕神経叢損傷の発症又は手術後、義肢装着訓練を要する状態から2ヶ月以内。
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷の発症から2ヶ月以内。
2.多肢の骨折、大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折もしくは手術後から2ヶ月以内。
3.外科的手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後から2ヶ月以内。
4.大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は関節の神経、筋又は靭帯損傷後の1ヶ月以内。
5.股関節又は膝関節の置換術後の状態の1ヶ月以内。



移動も安心のサービス

転院の際の無料送迎をしております。ご希望の方はお気軽にお申し出下さい。

リハビリは365日、1日3時間提供させて頂きます。また、チーム医療で早期に退院できるように取り組んでいます。



入院相談はお気軽にご連絡下さい!

橋本病院 地域連携部
窓口:大西宏美
電話:0875-63-3552(直通)
0875-63-3311(代表)



事務部

~診療実績(H27.6月)~

平成27年6月1日より訪問リハビリを始めました

Table with 4 columns: 病棟名, 1病棟(29床), 2病棟(60床), 3病棟(60床). Rows include 入院料, 平均入院患者数, 平均在院日数, 在宅復帰率.

- 対象となる方
○要介護、要支援の認定を受けている方
○医師が指定訪問リハビリテーションが必要と認めた方
○身体上の事由により通院が困難な方

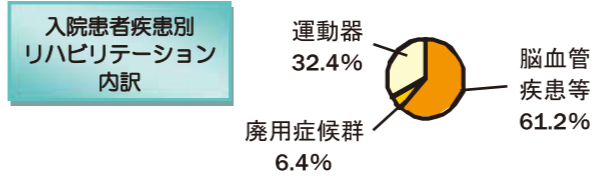
概要
理学療法士、作業療法士等がご自宅へ伺い、リハビリを行います。1回40~60分の訪問を基本とし、利用者様と相談しながら、回数・曜日・時間帯を調整します。

【提供日・時間】 365日(12/31~1/3を除く) 午前9時~午後5時
【提供地域】 三豊市・観音寺市・仲多度郡・善通寺市・丸亀市

- リハビリ内容
・立ち上がり歩く、トイレへ行く、入浴するなど日常生活動作の練習
・ご自宅で安全に無理なく継続できるような運動の指導、提案
・少しでも介助負担を減らせるような介護方法の検討や指導
・身体状況に合わせた住宅改善、環境整備の助言
・買い物等の外出練習、畑仕事やカメラなど余暇活動再開のお手伝い

訪問リハビリを希望される方は、お気軽にご相談ください
相談窓口:佐藤 勇人(理学療法士) Tel:070-1443-7990

◆当院のホームページが新しくなりました!是非ご覧下さい◆



講演会のお知らせ



脳卒中になっても、助かる確率は高くなっています。しかしながら、その後の生活に不安が残ることには変わりありません。本講座では、自らの生活を取り戻すための、脳卒中後のリハビリテーション医療について、具体例を交えわかりやすくお話しします。今回、言語聴覚士による予防リハ実演も予定しています。多数のご参加お待ちしております。

2015年

8月23日(日) 14:00-15:30

三豊市民交流センター (三豊市豊中町木山甲192-1) 受付 13:30~

演題「食べる・飲む

~もしこれがうまくできなくなったら~

講師 熊倉 勇美 (言語聴覚士・医学博士)
千里リハビリテーション病院 顧問

【お申し込み・お問い合わせ】

医療法人社団和風会 橋本病院 地域連携室

セミナー事務局 0875-63-3780

FAX 0875-63-2651

E-mail wafukai@gaea.ocn.ne.jp

<第1回リハビリテーション市民講座報告>

参加者174名と多くの方にお越しいただきました。2時間の長丁場でしたが大変好評でした。次回も多数のご参加をお待ちしております。会場前に無料の駐車場スペースが約100台分ございますが、多くの方に来て頂きたいのでなるべく乗り合わせをお願いいたします。



募集のお知らせ

募集

薬剤師
看護師・准看護師
介護福祉士・介護職

まずは、病院見学にお越し下さい！
給与等詳細は、当院ホームページでも閲覧できます。
<http://www.wafukai-hashimoto.jp>
TEL0875-63-3311(人事担当:安藤)

ボランティアのご協力

ボランティアのご協力をいただける方を募集しています！

内容として・・・(踊り、手品、紙芝居、大正琴や話し相手・介護など)

橋本病院へご協力していただける方は、連絡先:0875-63-3311 担当者:宮本 美恵子

メディコポリス観音寺へご協力していただける方は、連絡先:0875-23-3311 担当者:森 香代子

上記の担当者までお問い合わせ下さい。

医療法人社団和風会 橋本病院
〒768-0103
香川県三豊市山本町財田西902-1
TEL:0875-63-3311
FAX:0875-63-2651
入院相談直通電話:0875-63-3552
E-mail:wafukai@gaea.ocn.ne.jp
ホームページ:<http://www.wafukai-hashimoto.jp>
発行元:橋本病院 広報委員会

医 回復期リハビリテーション病棟 89床
療 認知症治療病棟 60床

介 橋本病院指定居宅介護支援事業所
護 通所リハビリテーションセンターはしもと
メディコポリス観音寺デイサービスセンターはしもと
橋本病院観音寺指定居宅介護支援事業所

